

# 目標達成計画

事業所名 グループホームゆり  
 作成日: 令和 3 年 10月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一回で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所の目標を具体化し、職員の実践目標を定め職員で話し合う機会を設けていない。	事業所目標を基に職員個々の実践目標を定め職員間で話し合う機会を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者が職員と面談し個々の実践目標を作成し、毎月実践経過の確認をする。</li> <li>・毎月ミーティングをして、各自振り返る時間を設ける。</li> </ul>	12ヶ月
2		コロナ禍の中間会が中止され、家族との連絡は電話だけになっている。家族の意見・要望等聞きだしやすい工夫が必要。	文書で生活状況を報告することで家族との会話が膨らみ意見や要望を聞きだしやすい工夫を取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当職員が個々の様子を毎月手紙にて報告する。</li> <li>・グループホーム新聞を作成し写真を入れ表情・様子等を報告する。</li> </ul>	12ヶ月
3		施設では年2回避難訓練を開催しているが、一部の利用者・職員で行われておりグループホームでの備えは不備である。	グループホーム・デイホームの利用者全員で日中・夜間帯の避難訓練を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業所のリーダー・看護師と話し合い避難計画を作成する。</li> <li>・緊急連絡網の作成・実施する。</li> <li>・避難訓練を実施し問題点の確認をする。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。